

# 令和5年度事業報告

## 1 事業の概要

当センターは、昭和59年2月の社団法人化以来、令和6年2月に設立40周年を迎え、その節目として、設立40周年記念事業を実施しました。多くの会員、関連企業・団体のご支援、ご協力を受け、記念誌の発行および設立40周年記念式典の開催に至ったところであり、今後の更なる躍進を期した事業となりました。

一方で、財政的には、2年連続の赤字決算となったことを受け、令和5年度の実業実施にあたっては、第2次中長期計画および令和5年度事業計画の実現に向け努力する一方で、財政健全化計画を策定し、収入の確保、経費の削減および支出管理を徹底し、収支状況の改善を図ったところです。

財政悪化の一因となった新型コロナウイルス感染症については、国・県・市の感染拡大防止対策が大幅に緩和されたため、当センターの受注件数および契約金額は前年度より増加しましたが、定年制等の延長による雇用制度の変化などが会員年齢の高齢化を招いており、就業のアンマッチなど当センターの状況は依然として厳しい状況といえます。

会員数は、前年度比で男性会員31名減、女性会員9名増、総数22名減の711名となり、会員数は減少しました。特に、これまで当センターの活動を支えてきた高齢の男性会員の退会が大きく影響したところです。年齢毎の会員構成は、70歳以上の会員が84.0%を占める中、75歳以上の会員が372名から392名と増加し、平均年齢は75.5歳となり、前年度比で0.4歳上昇し高齢化が更に進んでいる状況です。

こうした状況にあって、女性部会と就業開拓・会員拡大部会は、会員拡大と就業開拓を車の両輪として捉え施策を展開したところです。女性部会は、定例的に会議を開催し、女性会員の拡充および就業拡大を図るため、入会説明会への参加、PR活動や「女性会員のつどい」の開催をはじめ、女性会員情報紙「オリーブだより」の発行により情報発信に努め、女性会員数の増加など効果を上げています。また、就業開拓・会員拡大部会も「実施すべき8つの提案」と「今後に向けた8つの提言」にまとめ、会長に答申書を提出したところであり、その実現に向け進めています。

市の事業については、自転車駐車場、6福祉会館、北部公民館、高齢者福祉センター森の倶楽部および高齢者趣味の家の指定管理事業を適正に行ったほか、各駅放置自転車防止対策業務や除草作業などを行い、就業機会の確保を図るとともに、良質な市民サービスの向上に努めた結果、前年度を上回る実績となりました。

一方、民間の受注については、既存の就業場所の受託継続と新規就業先の確保に努めましたが、事業所の清掃などで就業会員の確保ができない状況が生じているところです。また、植栽、除草、障子・襖張替等の一般家庭からの受注について堅持したところですが、会員の高齢化が進み事業継続が大きな課題といえます。なお、派遣事業では、7事業所と派遣契約を締結しました。

独自事業として実施している学習教室・英語教室については、対象学年や教科の拡充を行い実施しました。市民農園については、昨今の農園人気もあり、ほぼ全区画が利用された状況です。また、高齢者ふれあいの家事業「オリーブの家」は、100歳体操、

手作り講座の実施などにより地域高齢者の健康増進に貢献しました。

## 2 事業の実績

事業収入（受託事業収入と独自事業収入の合計額）は、決算額で、357,178,743円（令和4年度決算342,823,871円）となり、当初予算額345,428,000円（令和4年度当初予算332,363,000円）に対し、11,750,743円の増額、前年度決算額に対しては、14,354,872円の増額になりました。

また、これ以外に派遣契約で就業し、千葉県シルバー人材センター連合会から賃金の支給を受けた会員が延べ131人おり、その賃金総額は対前年比2,962,000円減の6,628,402円となっています。

### 令和5年度事業実績（公共・民間別明細）

	事業収入額(円)	構成割合(%)	受託延件数(件)	構成割合(%)
公 共	164,984,445	46.2	399	7.3
民 間	192,194,298	53.8	5,042	92.7
合 計	357,178,743	100.0	5,441	100.0

### (1) 月別内訳表

月	受託延件数(件)	就業延人員(人)	事業収入(円)			
			配分金	材料費	事務費	合計
4月	356	6,057	23,652,312	1,080,198	2,546,069	27,278,579
5月	475	6,603	26,362,581	1,653,655	2,799,319	30,815,555
6月	593	7,286	28,611,282	1,887,087	3,160,118	33,658,487
7月	562	7,211	28,214,894	1,807,128	3,008,013	33,030,035
8月	428	6,617	26,036,832	1,420,770	2,790,848	30,248,450
9月	472	6,448	25,841,884	1,542,290	2,812,082	30,196,256
10月	590	7,310	29,416,768	2,194,172	3,271,030	34,881,970
11月	568	7,036	28,088,562	1,625,193	3,122,419	32,836,174
12月	426	6,275	24,660,290	1,192,279	2,805,039	28,657,608
1月	337	5,643	21,362,981	959,590	2,402,845	24,725,416
2月	310	5,422	20,822,483	943,157	2,381,719	24,147,359
3月	324	5,872	23,221,376	961,519	2,519,959	26,702,854
合計	5,441	77,780	306,292,245	17,267,038	33,619,460	357,178,743

## (2) 派遣事業

【千葉県シルバー人材センター連合会作成資料より】

受注 件数	就業人員数		実績金額		
	実人員	延人員	賃金等	派遣手数料等	計
件	人	人日	円	円	円
7	131	1,625	6,628,402	1,888,756	8,517,158

## (3) 職群別実績

(公共事業)

(単位：円)

区分	配分金	材料費等	事務費	合計
技術群	0	0	0	0
技能群	6,420,180	909,077	1,718,792	9,048,049
事務整理群	0	0	0	0
管理群	127,562,974	422,545	10,790,953	138,776,472
折衝外交群	0	0	0	0
一般作業群	14,205,996	832,786	2,121,142	17,159,924
サービス群	0	0	0	0
合計	148,189,150	2,164,408	14,630,887	164,984,445

(民間事業)

(単位：円)

区分	配分金	材料費等	事務費	合計
技術群	607,808	0	65,480	673,288
技能群	48,739,715	10,852,371	7,193,779	66,785,865
事務整理群	375,832	114,270	43,770	533,872
管理群	10,883,820	0	1,565,889	12,449,709
折衝外交群	1,029,756	0	113,022	1,142,778
一般作業群	91,830,372	4,031,332	9,450,058	105,311,762
サービス群	303,267	0	178,182	481,449
合計	153,770,570	14,997,973	18,610,180	187,378,723

(独自事業)

(単位：円)

区分	配分金	材料費等	事務費	合計
学習教室	2,031,030	37,359	202,636	2,271,025
市民農園	1,609,620	63,646	175,757	1,849,023
高齢者ふれあいの家	691,875	3,652	0	695,527
合計	4,332,525	104,657	378,393	4,815,575

### 3 会員の状況・年齢構成

令和6年3月31日現在（単位：人）

	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳 以上	合 計
男 性	8	65	143	179	131	526
女 性	10	31	62	56	26	185
計	18	96	205	235	157	711

会員の最高年齢 男性 89歳 女性 87歳

会員の平均年齢 男性 76.0歳 女性 74.0歳 全体 75.5歳

### 4 会議等

#### (1) 総会

令和5年度定時総会 期日 令和5年6月18日（日）

場所 初石公民館

報告事項 報告第1号 令和4年度事業報告について

報告第2号 令和5年度事業計画および予算について

議題 議案第1号 令和4年度決算について

会 員 数 721名

出席会員数 485名

（うち、当日出席者数 63名）

（うち、委任状、議決権行使 422名）

#### (2) 理事会

第1回 期日 令和5年4月10日（月）

議題・新入会員の承認および退会会員の報告

・植栽グループ長の推薦について

・令和5年度定時総会準備日程および役割分担について

・設立40周年記念事業について

第2回 期日 令和5年5月22日（月）

議題・新入会員の承認および退会会員の報告

・職群班長の委嘱・解嘱について

・令和4年度事業報告について

・令和4年度決算および監査報告について

・令和5年度定時総会議題について

・令和5年度定時総会準備日程および役割分担について

・特定資産（定期預金）の取り崩しについて

第3回 期日 令和5年6月12日（月）

議題・新入会員の承認および退会会員の報告

・会員の資格喪失について

- ・職群班長（南流山地域図書館）の解嘱について
- ・財政健全化計画について
- ・公益社団法人流山市シルバー人材センター特定資産取扱規程の制定について
- ・公益社団法人流山市シルバー人材センター職員就業規則の一部改正について
- ・公益社団法人流山市シルバー人材センター嘱託職員及び臨時職員に関する規程の一部改正について
- ・令和5年度定時総会について

第4回 期日 令和5年7月10日（月）

- 議題
- ・新入会員の承認および退会会員の報告
  - ・令和5年度会費未納者について
  - ・備品等助成金の支給に関する規程の一部を改正する規程について
  - ・地区班長の解嘱および委嘱について
  - ・令和5年度地区懇談会について
  - ・40周年記念事業の方向性について

第5回 期日 令和5年8月7日（月）

- 議題
- ・新入会員の承認および退会会員の報告
  - ・就業アンケートの実施について
  - ・令和6年度予算要望について
  - ・40周年記念事業実行委員会での協議事項について
  - ・令和5年度地区懇談会の日程について

第6回 期日 令和5年9月11日（月）

- 議題
- ・新入会員の承認および退会会員の報告
  - ・長期就業異動対象者に関する事務要領について
  - ・財政健全化の進捗状況について
  - ・就業開拓・会員拡大部会の答申について

第7回 期日 令和5年10月10日（火）

- 議題
- ・新入会員の承認および退会会員の報告
  - ・公益社団法人流山市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する規約の一部改正について
  - ・流山市民まつりの参加について
  - ・就業開拓・会員拡大部会答申について

第8回 期日 令和5年11月6日（月）

- 議題
- ・新入会員の承認および退会会員の報告
  - ・令和5年度事業計画の進捗状況と対応について
  - ・組織改編検討委員会の報告について
  - ・40周年記念式典の実施内容について
  - ・就業開拓・会員拡大部会答申について

第9回 期日 令和5年12月11日（月）

- 議題
- ・新入会員の承認および退会会員の報告

- ・組織改編について
- ・就業開拓・会員拡大部会答申について
- ・「40周年記念事業」の進捗について

第10回 期日 令和6年1月9日（火）

- 議題・新入会員の承認および退会会員の報告
- ・令和6年度委員会等の予定表について
  - ・職群班長の解嘱・選任について
  - ・公益社団法人流山市シルバー人材センター嘱託職員及び臨時職員に関する規程の一部改正について
  - ・設立40周年記念式典の役割分担について
  - ・組織改編について
  - ・就業開拓・会員拡大部会答申に対する実施計画について

第11回 期日 令和6年2月5日（月）

- 議題・新入会員の承認および退会会員の報告
- ・役員賠償責任保険の加入について
  - ・組織改編に伴う規約等例規の制定および一部改正について
  - ・令和6年度事務費率について
  - ・令和6年度事業計画について
  - ・令和6年度予算について
  - ・40周年記念式典の役割分担について

第12回 期日 令和6年3月11日（月）

- 議題・新入会員の承認および退会会員の報告
- ・組織改編に伴う規約等例規の制定および一部改正について
  - ・令和6年度事業計画について
  - ・令和6年度予算について
  - ・植栽作業に係る請求金額の貸倒損失について
  - ・班長等の委嘱について

## 5 具体的事業実施内容

### (1) 40周年記念事業の実施

- ・記念誌の発行 会員および市民向けとして4,000部印刷
- ・設立40周年記念式典の開催 令和6年2月24日（土）午後1時開演  
スターツおおたかの森ホール  
来賓者17名、企業等招待者4名、表彰者21名  
一般入場者等212名（ボランティア参加者51名）

### (2) 地区等組織体制の再編

地区活動の停滞や理事・班長の負担の問題など、組織をめぐる課題があることから、地区の再編、理事・班長の職務分担、理事会の再編および専門委員会・部会の見直しについて組織改編検討委員会で協議し、事業実施主体を部会組織に改編する改正案を理事

会に提示し承認された。なお、新たな組織は、令和6年6月の理事改選時に適用とする。

### (3) 会員の拡充と資質の向上

#### ア 入会説明会の開催

毎月、シルバー人材センターと南流山福社会館で入会説明会を実施しました。

参加者は、年間で男性100名、女性72名、合計172名（前年度200名）でした。このうち入会した方は、87名（前年度124名）であったものの、高齢等の理由による退会者が109名（前年度121名）であり、年間で22名の減少となりました。また、就業開拓・会員拡大部会の答申をうけ、地区別入会説明会を令和6年3月14日（木）に名都借福社会館で開催しました。

#### イ ホームページ、会報などでのPR活動

就業開拓・会員拡大部会で指摘された当センターのホームページについて、広報委員会での協議を踏まえ、全面的に刷新をしました。会報「シルバー流山」を毎月15日に発行し、理事会・委員会等の情報を積極的に会員に提供しました。

#### ウ 女性の就業開拓および女性会員の情報交換会

女性会員の入会促進、就業開拓、技能向上および情報交換・交流を目的とし、女性部会が活動していますが、入会説明会への参加をはじめ、女性会員の相互理解の促進と情報交換の場として「女性会員のつどい&おしゃべり会」を6月9日と11月27日に開催しました。

##### 《女性部会定例会》

実施期日 令和5年4月20日、5月18日、6月15日、7月20日、  
9月21日、10月19日、11月16日、12月21日、  
令和6年1月18日、2月15日、3月21日

#### エ 接遇研修の実施

新規入会者を中心に接遇力向上研修を3月19日に3回に分けて実施しました。

#### オ 地区懇談会の実施について

10月から12月にかけて地区懇談会を各地区で実施しました。※（9）ウ参照

### (4) 就業機会の確保・拡大

#### ア 就業場所の拡充

就業開拓と会員拡大を車の両輪として捉え、実効的な施策を協議した就業開拓・会員拡大部会の答申を受け、具体的な施策の実施に向けた優先順位を理事会に諮り計画的に実施してまいります。

#### イ イベント参加によるPR活動

流山花火大会、市民まつりおよび流山ロードレース大会が行われたため、流山花火大会翌日清掃（25名参加）、市民まつり会場駐輪場整理（26名参加）や流山ロードレース大会迂回路誘導（35名参加）などボランティア活動を行いました。また、市民まつりに出展参加し、多くの市民の方々にPR活動を行いました。

さらに、植栽グループにより流山北小学校の校庭木剪定ボランティアを2月27日に行いました。（植栽グループ等参加者37名）

#### ウ 高齢者ふれあいの家事業

女性部会が中心となり、高齢者ふれあいの家事業として「オリーブの家」を拠点に、これまでの100歳健康体操ほか新たに手作り講座を行い、地域高齢者の健康増進に寄与してまいりました。

#### (5) 安全就業と適正就業の推進

##### ア 長期就業者の把握および就業情報説明会の実施

就業機会の確保を図るため、現行の就業に関する運用基準第5条第3号に基づき、同一職場に長期就業する会員56名（面談対象17名、意向調査確認39名）に対し、職場異動を通知し、公平な就業機会の確保に努めました。また、未就業者および就業異動希望者を対象に就業情報説明会を下記のとおり開催しました。

就業情報説明会 8月30日、10月5日

就業希望者面談 8月30日、10月12、24、27日

##### イ 就業に関するアンケートの実施について

会員の要望の把握や今後の事業展開の参考にするため「就業に関するアンケート」を令和5年9月に実施しました。436名（昨年433名）の会員から回答をいただき、回収率は、62%（昨年60%）となりました。

##### ウ 適正就業の推進

適正就業ガイドラインに基づく適正就業の徹底と就業状況の確認をするため、就業先を訪問しました。また、就業アンケートの内容を精査し今後の活動に生かします。

巡回日 5月12日 東部、流山、おたかの森スポーツフィールド

##### エ 適正ガイドラインの周知

会員の入会登録の際、適正ガイドラインの説明を行い周知を図りました。

##### オ 事故の発生状況

令和5年度の就業に伴う事故は、前年度比1件増の7件でした。内訳は、財物・身体賠償事故2件、傷害事故5件でした。会員一人ひとりの安全意識の高揚と事故の注意喚起を促すため、理事会、安全適正委員会や会報等を通して事故防止の徹底を行ってまいります。

##### カ 安全パトロールおよび器具類の定期安全点検の実施について

安全適正委員による安全パトロールを5回実施し、就業状況の視察と安全就業について助言指導を行いました。

《安全パトロール》 4月7日、6月2日、8月4日、10月6日、12月8日

当センターの保有する脚立、梯子、刈払機等の器具、機器類の点検を5回実施し、修理、部品交換および不良品の廃棄を行うなど使用の安全を確認しました。

《器具点検》 5月20日、7月29日、9月9日、11月11日、2月3日

##### キ 安全就業意識の啓発

令和5年7月を「安全・適正就業強化月間」として定め、転落事故防止対策の徹底、除草石飛、配線切断事故防止等の徹底を図りました。また、安全適正委員が、2月8日に県シ連主催の令和5年度安全就業指導員会議をリモートで視聴しました。

##### ク 安全標語、ヒヤリ・ハット体験談の募集

安全就業の啓発意識の高揚を目的に、安全就業標語募集やヒヤリ・ハット体験談募



集の入選作、交通事故防止アピールを会報に掲載し安全に対する自覚の喚起に努めました。

・安全標語募集 18人 56点の応募 ・ヒヤリ・ハット体験談募集 8人 8点の応募  
ケ 就業中、就業途上の事故の未然防止  
安全就業の奨励のため、刈払い機用刈刃として石トバサーズなどの安全用具購入補助事業を継続して実施しました。

コ 安全運転の励行について

会報紙を通じて、交通安全運動の周知を図りました。特に、自転車利用者のヘルメットの着用について周知を図りました。

サ 職群班長会議の実施による適正・安全就業の周知徹底について

植栽グループ長会議、除草班長会議、自転車駐車場・放置自転車防止対策業務班長会議を実施し情報提供と共有化を図りました。

シ 新型コロナウイルス感染症拡大防止につて

施設管理について、国・県・市の対応に倣い新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じました。

(6) 知識・技能の向上と新規事業の検討

ア 接遇力向上研修参加者 3月19日 3回の研修に延べ48名参加

イ 技能講習会として、刈払い機(カルマー)講習会(8月12日開催、参加者30名)を実施しました。

(7) 独自事業の推進

会員の持つ知識、技能を生かし、就業機会の拡大と当センターのイメージアップに努めました。

・学習教室(国語・算数・数学・英語)

教員経験のある会員により、小学3年生～6年生を対象に国語と算数、また、中学1年生～3年生を対象に数学と理科を、基礎学力の習得に重点を置き丁寧な指導を行いました。また、海外経験豊かな会員により、歌やゲームでアルファベットの基本から単語や発音、会話表現を教える英語教室を行いました。

・市民農園

貸農園のブームも反映し、各農園の利用率は、ほぼ100%の状況にあります。

①名都借農園 56区画 ②大畔農園 56区画 ③駒木台農園 141区画

④西深井農園 31区画 ⑤こうのす台農園 60区画

・高齢者ふれあいの家事業「オリーブの家」

100歳体操に加え、手作り講座を新たに開催し、地域の高齢者の健康増進に寄与することができました。

実施回数 141回 延べ利用人数 1,177人

(8) 普及啓発活動

ア 「会員のしおり」の改訂について

規程等の改正に併せ「会員のしおり」を改訂し、入会説明会の際に配付します。

イ 一般市民向けの広報誌の発行について

記念誌の内容を当センターの活動が一般市民にもわかるように作成し、記念誌を市内公共施設に配架しました。

ウ ホームページの刷新について

広報委員会等と協議を進め、ホームページの刷新を図りました。

(9) 組織体制の強化

ア 執務環境の整備・改善

市に対し事務所の移転について要望しました。

イ 会議・研修等への参加

集合研修として実施された全国シルバー人材センター事業協会主催の「労働者派遣事業担当者研修会議」に参加しました。また、東葛飾地区6市のシルバー人材センターが情報交換の場として行っている東葛SC会の会議・研修会に参加しました。

ウ 地区懇談会の実施

会員の連帯強化と組織運営の参画意識の向上を図るため、地区・職群理事、地区・職群班長、女性部会員が中心となり、会員が地区ごとに会して、当センターの現状と課題について協議する地区懇談会を開催しました。

第1地区	10月15日	北部公民館	14名参加
第2地区	12月3日	森の倶楽部	31名参加
第3・4地区	11月5日	北部公民館	21名参加
第5・6地区	10月23日	シルバー人材センター	25名参加
第7地区	10月13日	平和台福社会館	24名参加
第8地区	11月13日	第2コミュニティーホーム	18名参加
第9地区	10月22日	南流山福社会館	34名参加
第10地区	11月10日	松ヶ丘旭自治会館	14名参加

エ 賛助会員の募集

賛助会員の募集には至りませんでした。設立40周年記念事業の実施にあたり、協賛企業を募り、京和ガス(株)、京和住設(株)から協賛金をいただきました。

オ 緊急時対応マニュアルの作成

就業場所の意見を取り入れながら、指定管理施設における各種マニュアルを随時改訂し発行してまいります。

(10) 労働者派遣事業の取り組み

適正就業を推進し就業機会を確保するため、派遣事業の推進に努めるとともに、法の適正な運用確保を図り、労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分を適正に見極めるよう努めました。

(11) 計画の進捗状況の検証

将来の社会情勢を反映し計画的な事業運営を行うため、令和2年3月に策定した「流山市シルバー人材センター第2次中長期計画」の進捗状況を把握し、四半期ごとに理事会に報告しました。

(12) 次期理事・監事の交代について

次期理事及び監事候補者推薦委員会を開催し、組織改編を念頭に、新理事および新

監事の候補者を選任し報告しました。

## 6 指定管理事業の運営

令和5年度は、6福社会館（西深井、南、下花輪、平和台、南流山、名都借）、北部公民館、高齢者福祉センター森の倶楽部及び高齢者趣味の家、市内6駅の自転車駐車場の9施設の指定管理者業務を受託し、施設の管理運営を行いました。

各施設の管理運営にあたっては、シルバー人材センターの基本理念である、「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、高齢者の経験、能力等の活用により、地域住民に広くサービスを提供し、福社会館については、地域福祉の向上、健康および生きがい推進を、また、北部公民館については、活力ある地域社会づくりに寄与、貢献していくことを基本に魅力ある施設として、地域の教育、文化、福祉の交流拠点づくりに努めました。森の倶楽部については、高齢者の憩いの場として、浴場をはじめ各施設を気持ちよく利用していただくために会員一丸となって、高齢者福祉の向上に努めました。

また、自転車駐車場の管理については、定期利用券販売業務において、メールや往復はがきの申込による抽選方法を採用するなど、利用者の利便性と安全性を考慮し業務を行いました。

なお、令和5年度の指定管理事業の運営にあたっては、最低賃金、光熱水費や諸物価の高騰に著しいものがあり、厳しい収支となっています。

各施設の利用状況等は別紙のとおりです。